

【書式例 5-3】

令和元年度 指定管理者点検結果

施設名	玉野市障害者地域活動支援センター しらさ工房
所在地	玉野市奥玉1丁目18番5号
指定管理者	名称 社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 代表者 浜口 誠 住所 玉野市田井5丁目22番1号
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日（5年間）
担当部課	健康福祉部 福祉政策課 電話 0863-32-5556 E-mail fukushi@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>施設管理において、法定保守点検・点検、整理整頓、清掃、植栽管理等、概ね適切に行われている。</p> <p>また、利用者のニーズを把握し、利用者拡大への取り組みも実施されている。</p>	A

■「総合評価」の評価基準

S（優 良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。

A（良 好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。

B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。

C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】</p> <p>法令基準に基づく法定保守点検や点検により異常が認められた場合の修繕や調整等は市が実施。施設等の整理整頓・清掃や植栽管理等適切に行われている。</p>	
<p>【法令等の遵守】</p> <p>法律、条令等に沿って運営されている。</p>	
<p>【安全性の確保】</p> <p>すこやかセンターにて警備、防災体制が整備されており、安全性の確保は概ね問題ない。</p>	A
<p>【財産の適切な管理】</p> <p>備品等の維持管理は問題ない。</p>	
<p>【利用状況】</p> <p>アンケート等を利用し、ニーズの把握に努めている。</p>	
<p>また、苦情に対して対処ができている。</p>	
<p>【コスト削減への方策】</p> <p>他事業との事務の共同化等によりコスト削減に努めている。</p>	
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>利用者の障害特性を把握し、サービス向上に努めている。</p>	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>概ね適正である。</p>	A

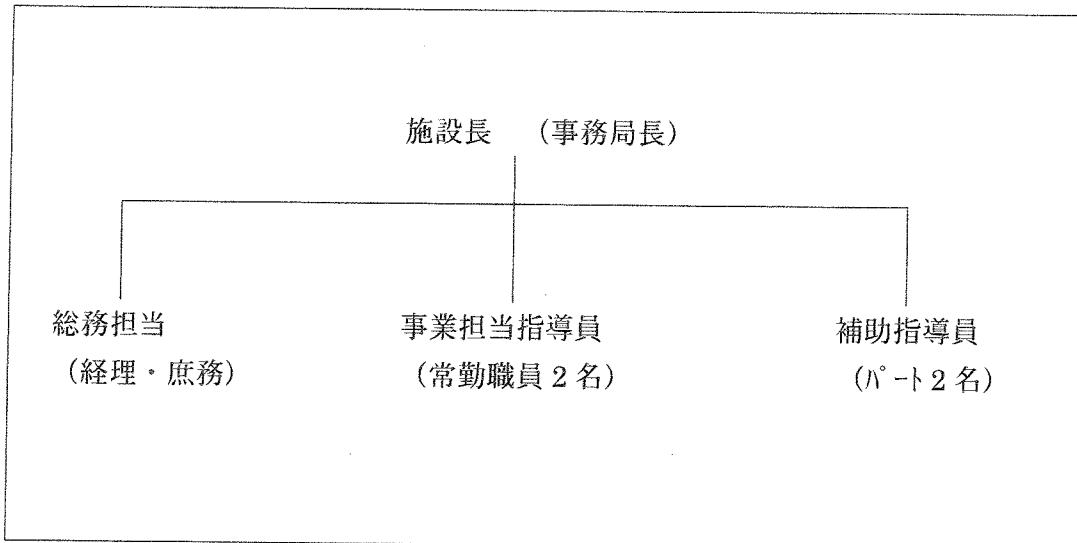
■「評価結果」の評価基準

- S（優 良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良 好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。

I 事業報告書

1 管理体制の状況

(1) 指定管理業務の実施体制図



(2) 人員配置状況

区分	雇用関係	勤務体制
施設長	本会事務局・常勤役付職員	月曜日～金曜日
経理・庶務関係職員	本会事務局（兼務）	8:30～17:15
しらさ工房事業担当	常勤指導員 2名 補助指導員 2名	

2 施設・設備の維持管理業務の実施状況

- 建物・設備の保守管理業務
 - 保健センター施設借り上げ
- 清掃業務

II 施設の利用状況に関する事項

1 施設・設備の利用状況

- 開所日…毎週月曜日～金曜日
- 閉所日…土・日・祝・年末年始（12月27日～1月5日）

III 自主企画事業の実施に関する事項（協定書に追加した事項等）

1 イベント名、内容、参加者数、収支状況等

詳細については、別紙令和元年度年間事業報告書のとおり

IV 料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

1 利用料金の収入及び減免の状況

- (1) 利用料金の収入総額、各施設、設備ごとの収入額 等
- (2) 減免の総額、各施設・設備ごとの内訳、減免理由等

2 管理に係る収支の状況

(必要に応じ詳細な収支報告書を作成すること)

- (1) 収入 (2) 支出 については、別紙にて報告

V 自己点検結果

自己点検の方法、結果、改善方法など

- ・玉野市社会福祉協議会地域福祉活動計画の中で評価を行う。
- ・作業内容は、施設清掃管理や民間からの作業を請負、作業量は安定している。
- ・利用者一人一人に丁寧に生活指導を実施し、障害特性に合わせた支援ができる。
- ・管理運営の健全化、効率化を図りながら、利用者の自立と社会参加の促進を目指し、職員の資質向上の強化に努めた。
- ・地域住民及びボランティアの方々との合同作業等を通して、コミュニケーションの取り方を学習することができた。

VI 経費節減・サービス向上に関する取組み

- ・地域全体から資源回収の提供、協力も順調であり、利用者の賃金となる作業収入に占める割合は大きい。
- ・最低限の事務処理以外は、本会事務局職員が行い、事務経費の削減を図っている。

VII その他

令和元年度 玉野市障害者就労相談支援事業収支報告書

収 入

項目	金額	説明
玉野市受託金収入 障害者就労相談支援事業受託金収入	7,627,000	
合 計	7,627,000	

支 出

項目	金額	説明
人件費支出 職員給与支出 職員賞与支出 非常勤職員給与支出 退職給付支出 法定福利費支出	6,919,579	職員 3,596,100 期末勤勉手当等 1,199,100 就労支援コーディネーター 931,210 医療事業団 267,000 健康・厚生年金保険料、労働保険料 926,169
事業費支出 車輌費支出	51,000	車輌燃料費 51,000
事務費支出 福利厚生費支出 事務消耗品費支出 通信運搬費支出 会議費支出 保険料 賃借料支出 土地・建物賃借支出	699,342	育成会費・健診料 40,828 事務用品等・コピーカウント料 113,128 切手・通話料・ 171,546 お茶代他 6,872 車輌保険 14,540 電話機・複合機、車輌リース 292,428 事務所使用料 60,000
合 計	7,669,921	

障害者就労相談支援事業について上記のとおり報告いたします。

令和 2 年 3 月 31 日

玉野市田井5丁目22番1号
社会福祉法人玉野市社会福祉協議会
会長 浜口 誠



【書式例 5-4】

令和元年度 指定管理者自己点検結果

点 檢 日	令和2年3月30日（1回目）
施 設 名	玉野市障害者地域活動支援センター しらさ工房
所 在 地	玉野市奥玉1丁目18番5号
指 定 管 理 者	名 称 社会福祉法人 玉野市社会福祉協議会 代表者 会長 浜口 誠 住 所 玉野市田井5丁目22番1号
指 定 期 間	平成31年 4月 1日 ~ 令和6年 3月 1日（5年間）
担 当	玉野市社会福祉協議会 総合福祉課（ボランティアセンター事務所） 電 話 0863-32-1104 E-mail Fukushi_shien@tamano-shakyou.or.jp

評価内容の総括	総合評価
<p>施設管理において、法定保守点検・点検、整理整頓、清掃業務等、概ね適正に実施できている。</p> <p>生活訓練や作業等を行い、各関係機関との連携を図り、事業所のサービス向上に努めています。</p> <p>【前回の自己点検からの改善点】※2回目以後の自己点検の場合</p> <p style="text-align: right;">* 行数は適宜調節してください。</p>	A

■ 「総合評価」の評価基準

S（優 良） 次の3項目の評価結果が全てA以上であり、かつSが2つ以上である。

A（良 好） 次の3項目の評価結果が全てA以上である。

B（課題含） 次の3項目の評価結果にBが含まれている。

C（要改善） 次の3項目の評価結果にCが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
<p>【適切な施設管理の履行】 施設の維持管理は適切に実施している。</p>	
<p>【法令等の遵守】 法令等に従い、適切な運営を実施している。</p>	
<p>【安全性の確保】 すこやかセンターは、警備及び防災体制が設備されており、適時避難訓練も実施、その避難訓練に参加し、緊急避難時の事故防止に努めている。</p>	A
<p>【財産の適切な管理】 経理等の各帳簿を作成・保管し、適切な財産の管理を行っている。</p>	
<p>【利用状況】 作業を通して、就労の基本的な態度、社会性や協調性を養う訓練が実施できている。</p>	
<p>【コスト削減への方策】 事務経費の削減に努めている。</p>	
* 行数は適宜調節してください。	
② サービス向上への取り組み	評価結果
<p>アンケートや利用者及び保護者の面談を行い、日々の状況及びニーズの把握に努め、サービス向上を図っている。</p>	
<p>【前回の自己点検からの改善点】※2回目以後の自己点検の場合</p>	A
* 行数は適宜調節してください。	
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	評価結果
<p>経費や業務内容を見直し、コスト削減や運営の効率化を図っていく。</p>	A
行数は適宜調節してください。	

■「評価結果」の評価基準

- S（優良） 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- A（良好） 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。
- B（課題含） 協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善） 協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。